

総務環境委員会(6月30日) さはしあこ・柴田たみお議員

戦争資料館が7月11日開館

愛知県庁大津橋分室に設置。まず200点の資料を展示

20年前の請願が実現

6月30日の総務環境委員会で、「愛知・名古屋戦争に関する資料館」についての説明がありました。

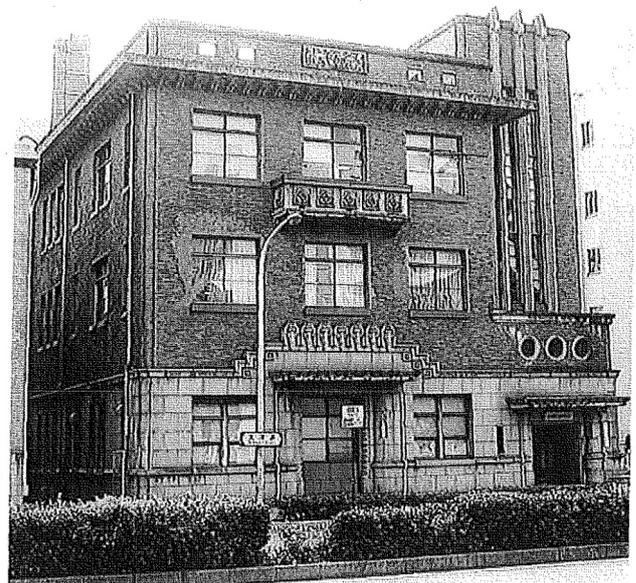
1994年に県議会で、1995年には市議会で請願が採択されたことをうけ、検討が進められてきましたが、このほど、愛知県庁大津橋分室の1階に開設され、7月10日にオープンセレモニーが行われ、11日から一般公開されます。8月31日までは無休ですが、その後は月・火が休館、年末年始も休館。10時から4時までの開館となります。入場は無料です。

嘱託員2名治ボランティアで運営され、「戦争に関わる地域史」と「県民の戦争体験」を軸とした展示が予定されています。展示面積は143㎡。360人の県民の方から収集した7456点の資料を保管し、200点を、4半期ごとに入れ替えながら展示します。

姉妹都市友好に生かせる資料館に

柴田たみお議員は、「200点といわずもっと多くできないか、企画展や館長の設置予定、運営協議会の関わりはどうか」と質問。当局は「状態のよくないものや

似たものもあり整理してなるべく多く展示したい、館長は設置しない、夏休みの子供の生活展などを検討中、県市職員2人ずつと元大学教授で運営協議会を作り、専門家のアドバイザーも予定し、全体で運営したい」と答えました。柴田議員は「中立性・客観性を保った運営を。姉妹都市との友好に生かせる資料館にしてほしい」と求めました。



愛知・名古屋 戦争に関する資料館のこれまでの経緯

年月	内容
平成6年3月	愛知県議会で「戦争メモリアルセンター(仮称)の建設について」の請願が全会一致で採択
平成7年1月	名古屋市議会で「戦争メモリアルセンター(仮称)の建設を求める件」を始め3件の請願が全会一致で採択(財政助案)
平成8年12月	平成7年9月に愛知県及び名古屋市が設置した「戦争に関する資料館調査検討委員会」において、戦争に関する資料館の設置に向けた基礎調査及び基本理念等についての検討結果を取りまとめ
平成9年7月	戦争に関する資料館の設置に関する計画、事業内容、資料の収集・保存に関することを調査・検討するため、「戦争に関する資料館調査会」を愛知県及び名古屋市が設置(平成27年4月に「戦争に関する資料館運営協議会」に改組)
平成11年3月	平成9年8月に愛知県及び名古屋市が設置した「戦争に関する資料館検討委員会」において、戦争に関する資料館の具体的な施設像等についての検討結果を取りまとめ
平成12年9月～	「インターネット戦争資料展」を開始し、収蔵資料の画像等を公開
平成15年7月～	「収蔵資料展」を開始し、収蔵資料を公開

